

海外派遣留学プログラム 留学中報告書

所属：千葉大学大学院融合理工学府創成工学専攻デザインコース

学年：修士課程1年

留学先大学：Glasgow School of Art（グラスゴー美術大学）

現在の学期：stage1（セメスター1）

時間割：以下の通り

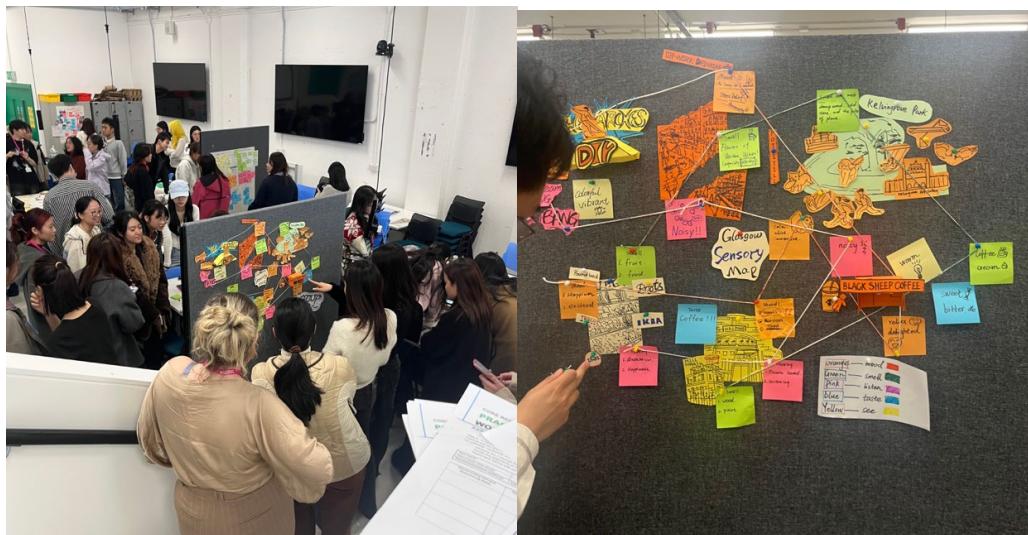
曜日	履修科目名・時間等
月	(Independent study)
火	Design Innovation Fundamentals/Studio1 10:00~17:00
水	Core Research Methods 10:00~17:00
木	Design Innovation Fundamentals/Studio1 10:00~17:00
金	(Independent study)
土日	

<履修科目について>

私の所属している School of Innovation and Technology の Glasgow キャンパスでは Service Design、Citizenship、Transformation Design の3つの専攻の学生が学んでおり、Stage 1 では全員共通の授業を履修している。授業は Studio1 と Core Research Methods（以下 CRM と略す）の2つで、火曜木曜日が Studio1、水曜日が CRM である。月曜日と金曜日に授業は無く、Independent study となっているので授業の課題を進めたりしているが、教室に集まる必要はないので完全に何をして過ごすかは個人に任せている。

1つ目の Studio1 では Stage1 の前半と後半で内容が分かれています。前半ではリサーチ手法を学び、そこで学んだことを活かして後半は実践的なプロジェクトを進める。10月末までは前半なのでリサーチ手法やプロジェクトの例など講義を受けた後、毎回異なるグループに分かれてその日に学んだことを実践する。授業の最後の方では2グループごとに分かれてお互いに発表して質問をし合う。その後全体での振り返りという流れになっている。前回の授業テーマは Mapping で、グループごとに与えられたテーマをもとに相談して、デスクトップリサーチをしながら短い時間で情報を整理し Map を作成する。限られた時間の中でディスカッションをして仕上げなければいけないので、グループでのチームワークやコ

ミュニケーションの重要性を強く感じる。この授業では毎回の提出物はないが、各回3ページ、計7回分の内容をまとめてドキュメントを提出する課題が課されている。これは個人で進めていく必要がある。



もう1つの授業 CRM では、論文を書くための方法を講義と実習を交えて学んでいる。

Studio1 はグループワークだが CRM は個人でエッセイを書く為に必要な知識や練習を行っている。前回の授業では学生それぞれに case study が与えられ、その論文を読んで取り扱っている課題を探して、それに関連する論文や本・ウェブサイトの記事などを探して、それに基づいた自分のエッセイを書く課題が課された。GSA の図書館のウェブサイトなどを使って文献を探すのだが、学生はオンラインでほとんどの文献にアクセスすることができるのでとても便利である。ただ、英語で書かれた文章を読むのは本当に大変であり、さらに自分の意見をまとめて根拠を示しながらエッセイを書かなくてはいけないので、私にとっては先が思いやられる授業である。時間をかけて進めていこうと思う。この授業でも Studio 1 と同様に課題が課されており、エッセイなどを提出する。

図書館には約 80,000 冊の本があり、自習するスペースもたくさんあるので作業をするのにちょうど良い場所である。また GSA のマスターの学生は Glasgow University の図書館も利用できるようなので今度行ってみたいと思う。GSA の図書館には Zine library コーナーが設置されていて、アート系の作品集や個人の文章が綴られているものなどが設置されており日本との文化の違いを感じた。



<生活について>

グラスゴーでの暮らしはとても便利で、スーパー や ドラッグストア、デパートなど何でも揃っているので買い物に苦労することなく、生活にもすぐに慣れることができた。留学前に「グラスゴーはとにかく天気が悪く、太陽の光を浴びることができない」と聞いていたが思っていたよりも太陽を見ることができたし、晴れている日も何日かあったのでラッキーだった。グラスゴーの西側や南側には大きな公園があり、晴れている時には人々が読書したりお昼寝したり犬と遊んだり鳩に餌をあげたり…スマホを見ずにゆったりと自分の時間を過ごしているのが印象的だった。

土日にはフラットメイトと一緒にエдинバラに何度か出かけた。家から大体1時間くらいで行くことができ、街全体が歴史を感じられる建物で埋め尽くされていて、どこを取りても絵になる。無料で入れる美術館やエдинバラ大学に行ったり、少し遠くまで散歩しながら街並みを楽しんだりした。街中でバグパイプを演奏している人を何度か見かけ、エдинバラ城を背景にスコットランドの伝統的な服装で演奏する姿はとても様になっていた。グラスゴーからエдинバラまで行く手段として電車とバスの両方を試したが、日帰りだと電車が安くて本数も多いことに気がついたので今後は電車を使おうと思う。

クラスメイトの9割ほどが中国から来た学生で初めはとても驚いたが、唯一の日本人学生ということもあり、話しかけてくれる人が多かったので有り難かった。先日は中国の秋祭り（中秋節）に友人の部屋に集まり餃子パーティーをした。生地から練ったり量が多かったりで、とにかく時間がかかり大変だったが中国の餃子の味を楽しめてよかったです。ただ、中国の学生が集まると中国語での会話が多くなってしまうので、会話について行けず虚無になる時もある。



私の住んでいる寮に他のクラスメイトは誰も住んでおらず、アート系の学部生や交換留学生が多く住んでいるように見受けられる。GSA の他の 2 つの寮に比べてエレベータがなかったり築年数が古かったりなど設備は劣るが、部屋の広さなどはちょうど良く、学校に近いので便利であるため満足している。ただ、これまでに 2 回火災報知器の誤作動が起こり、夜に部屋の外に出されて消防車が来る事態が起った。とても寒かった。あと、部屋が 1 階で道路に面しているのでカーテンを全開にできず、さらに照明が天井ではなく壁についているため部屋がそこまで明るくならないのは残念な点だった。

